

2024年7月の大雨に伴う被害状況等について

7月25日の大雨に伴い、運転を見合わせている奥羽本線と陸羽東線の一部区間、および道路トンネル工事のため代行バス輸送を行っている陸羽西線について、被害状況と復旧の見通しについてお知らせします。また、詳細については決まり次第別途お知らせいたします。

1 奥羽本線 新庄～院内駅間

(1) 被害状況

土砂流入や盛土のり面崩壊など26箇所では運転に支障のある被害が発生しています。



泉田～羽前豊里間 土砂流入



真室川～釜淵間 盛土のり面崩壊

(2) 復旧見込み

今後復旧工事に着手しますが、完了時期については未定です。

※8月23日から8月31日まで新庄～真室川間で代行バス輸送を実施しています。

また9月1日から新庄～院内間の代行バス輸送が開始となります。

2 陸羽東線 鳴子温泉～新庄駅間

(1) 被害状況

土砂流入など19箇所では運転に支障のある被害が発生しています。



瀬見温泉～東長沢間 土砂流入



東長沢～長沢間 土砂流入

(2) 復旧見込み

線路脇の山より大規模な土砂流入が確認されており、現在も調査を継続しています。これにより復旧工事に着手できない箇所があるため、復旧の見込みは立っておりません。

※8月23日から当面の間、鳴子温泉～新庄間で代行バス輸送を実施しています。

3 陸羽西線 新庄～余目駅間

(1) 被害状況

現在、道路トンネル工事に伴い列車の運転を取りやめていますが、土砂流入など10箇所ですら運転に支障のある被害が発生しています。



古口～高屋間 土砂流入



高屋～清川間 土砂流入

(2) 復旧見込み

道路トンネル工事に伴い2022年5月より列車の運転を取りやめており（バスによる代行輸送中）、運転再開に向けた影響については精査中です。

※被災状況については【別紙】をご参照ください。

※被害箇所数については、8/28現在の情報です。

【別紙】 ■2024年7月の大雨に伴う被害

